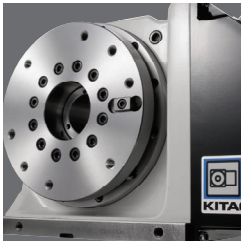
第101期 株主通信

平成22年4月1日～平成23年3月31日

KITAGAWA

■Synthetic Material



■Machine Tools Accessories

■Industrial Machinery

■Parking System

証券コード:6317

株式会社 北川鉄工所

www.kiw.co.jp/

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より、格別のご支援を賜わり、有難く厚くお礼申しあげます。

また、この度の東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申しあげます。

当社グループは平成23年3月31日をもちまして第101期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）が終了いたしましたので、当連結会計年度の事業概況についてご報告申しあげます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、中国経済の拡大に若干の鈍化傾向が見られ始めたものの引続き新興国の需要が好調に推移し、北米経済も順調に復調していることから海外需要が高まり、輸出関連が牽引役となって国内需要が増加し、市場全体が活性化してまいりました。

その一方で政局の不安定感や円高が想定以上に急激にすすんだことによる為替リスクの顕在化や株価の低迷、また、レア・アース、鋼材等原材料費の上昇懸念等の下振れリスクにより、先行き不透明感が払拭できない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、自動車関連からの受注増加により金属素形材事業が、また、海外からの需要増加や国内の自動車産業の設備投資が増加したことにより工機事業が、それぞれ生産量を増やし、収益が回復いたしました。

また、販売価格の見直し、生産工程の改善を行うとともに、内製化の強化、経費、社外流出コスト等の削減を図る施策を強力に推進して、利益率の向上に努め、メーカーとして新商品の開発やものづくりにおける品質実現力の強化にも引続き取組んでまいりました。

なお、平成23年３月に発生しました東日本大震災における当社グループ従業員の人的被災はなく、物的被害も軽微なものであり、取引先の生産調整等による納品・工事完成時期の遅れがあったものの、発生が期末月であったことから売上高及び利益への影響は軽微にとどまりました。

経営成績の概要

（単位：百万円）

	第100期	第101期	増減
売上高	**30,256**	**37,679**	**7,423**
セグメント内訳			
金属素形材	13,034	16,905	3,871
工機	3,730	8,054	4,324
産業機械	7,505	6,791	△714
駐車場	5,985	5,928	△57
営業利益	**△860**	**1,107**	**1,967**
セグメント内訳			
金属素形材	△351	1,031	1,382
工機	△407	872	1,279
産業機械	1,122	719	△403
駐車場	619	457	△162
全社費用	△1,843	△1,972	△129
経常利益	**△778**	**1,343**	**2,121**
当期純利益	**△1,467**	**1,979**	**3,446**

注）セグメント別の業績は、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」に基づいて算出しており、前年同期の実績値、増減額及び増減率についても、同会計基準に基づいて組み替えて、算出しています。

当期の配当につきましては、業績が回復しましたことから、１株当たり２円とさせていただきます。

なお、前期無配となりましたことを改めてお詫び申しあげます。

今後の見通しにつきましては、引続き中国を始めとする外需の好調に支えられ堅調に推移すると思われます。しかしながら、平成23年３月に発生しました東日本大震災の影響により、販売先での生産調整や仕入先からの部材調達難に加え、電力供給不足による生産性の低下などが懸念されます。

また、鋳物材料、鋼材の値上がり、石油価格の上昇も懸念され、先行き不透明な状況が続くものと思われます。

このような状況のなか、当社グループは国内工場の生産効率、品質管理を高めるとともに、引続き経費削減などのあらゆるコストダウンに努め、原材料費の監視強化に重点を置くとともに、調達先の選定、適正価格の調達力の強化をはかることにより収益の確保を必達目標として事業を展開していく所存であります。また、平成24年初旬に中国現地での工作機器生産の開始等、当社製品のグローバル展開を推進いたします。

従いまして、次期（平成24年３月期）の業績予想につきましては、売上高 40,000百万円、経常利益は 1,500百万円、当期純利益は 1,000百万円、1株当たり2円の期末配当を見込んでおります。

当社グループは、平成23年度を「Decade Plan 2011」の最終年度として、その中核である４つの価値観「お客様第一主義」、「素直な心と勇気」、「社員満足」、「イノベーション」の重要性を再認識し、行動してまいりますとともに、売上重視から利益重視へ、市場開拓優先から商品開発優先へとパラダイムシフトを行うことを柱とした、「Next Decade Plan 2021」を策定してまいります。

この新長期計画は、特に商品開発において、新商品の迅速な市場投入と確実な市場への浸透、調達力の強化等を通じて利益が確保できる体制の構築を目指してまいります。さらに、品質管理の強化に取組み、ブランド力の向上に努めてまいります。

株主のみなさまには引続きご理解とご支援を賜りますとともに、今後とも末永くご愛顧をいただきますようお願い申しあげます。

平成23年6月

代表取締役社長　北川祐治

トピックス

北川（瀋陽）工業機械製造有限公司の設立、起工

中華人民共和国東北部に位置する遼寧省瀋陽市（りょうねいしょうしんようし）に工作機器（標準油圧チャック）の生産拠点として、昨年12月に北川（瀋陽）工業機械製造有限公司を設立し、本年４月26日に起工式を執り行いました。

工場のコンセプトは、

**「最高のパフォーマンス
即ち世界最高レベルの品質とコストを目指す。」**

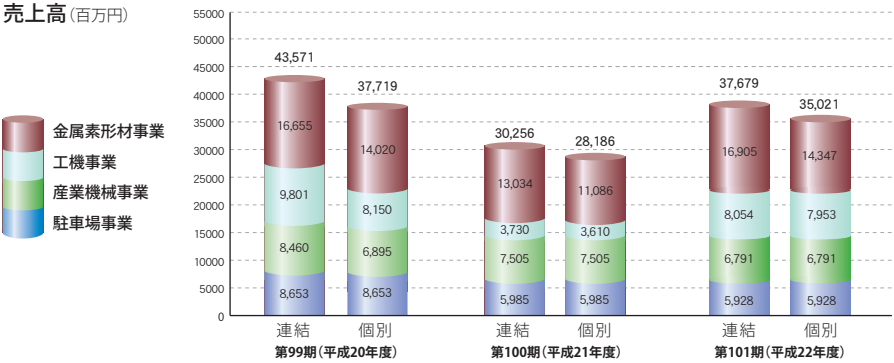
瀋陽工場は当社にとって中国における初の生産拠点となります。この瀋陽で生産していく標準油圧チャックは、世界中から高品質と高精度が評価されており、全世界でシェア№１を誇る製品であり、今後はここ瀋陽の地から中国国内のみならず世界へむけて供給してまいります。

今や中国は世界の工作機械市場の中心であり、その地に生産拠点を設けることは、高品質のチャックの世界シェアを確保するという価値を意味します。それと同時に、多くの工作機械メーカーやユーザーに、身近で高度な技術サービスを提供することができると確信しております。

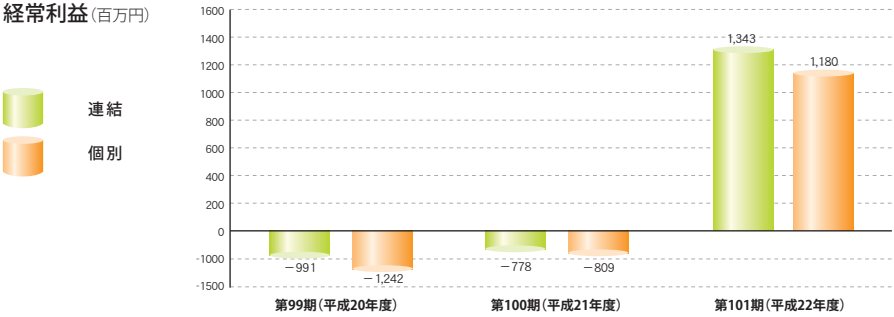
資本金	550万USドル	**工場竣工予定**	2011年10月
敷地面積	約 10,000㎡	**生産開始予定**	2012年　2月
工場建設面積	約 2,800㎡		

連結・個別決算の概要

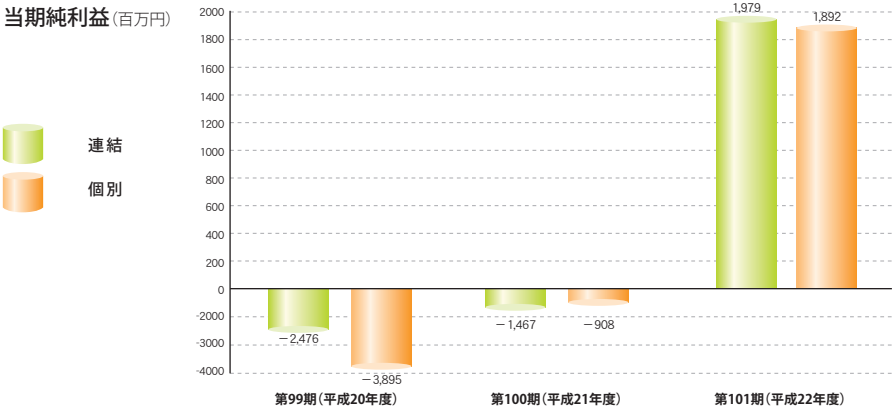
売上高（百万円）



経常利益（百万円）



当期純利益（百万円）



セグメント別の概況

金属素形材事業
Synthetic Material

単位：百万円

	第100期	第101期	対比
売上高	13,034	16,905	29.7%増
営業利益	△351	1,031	ー

金属素形材事業の主要な事業分野である自動車、建設機械、農業機械の３分野の需要は、自動車業界に関しましては、期初の各国の自動車買い替え支援施策終了による一時的な反動はあったものの、中国をはじめとするアジア新興国の需要が堅調に推移し、ミッション部品は高水準を維持し、その他の自動車部品につきましても、順調に推移しました。

建設機械につきましても同様に、海外での需要増加により順調に推移しました。

農業機械に関しましては、北米の需要回復が鈍化したままの状況ですが、中国での需要拡大の傾向が継続しております。一方で、東南アジアの米価変動や気象条件の変動による減産及び日本国内の縮小傾向等の要因もあり、先行きの不透明感は払拭できませんでした。

このような状況のなか、当事業におきましては、現状での最適な生産形態を追求するとともに、生産性、品質、コストの改善を図り、競争力の強化に努めてまいりました。

なお、平成23年３月に発生しました東日本大震災により、一部の取引先の操業停止、また、操業再開の遅れ、電力使用抑制もあったものの、発生が期末月であったことから売上高及び利益への影響は軽微にとどまりました。

事業内容

生型機械鋳造・ロストワックス精密鋳造・消失模型鋳造・金属粉末射出成型焼結の製法により製造する鋳物素材、機械加工品・組立完成品（自動車部品、各種機械部品）

工機事業

Machine Tool Accessories

単位：百万円

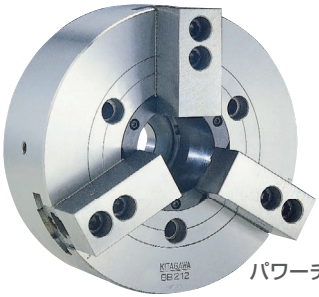
	第100期	第101期	対比
売 上 高	3,730	8,054	115.9%増
営業利益	△407	872	ー

社団法人日本工作機械工業会から発表された平成22年の工作機械の受注額は、前年比2.4倍の 9,786億円となり、工作機械の需要が急激に上昇した１年となりました。

この工作機械業界の順調な回復により、主力製品である旋盤用のパワーチャック、シリンダの需要が順調に伸びました。海外市況につきましても引続き好調を維持し、アジアを中心とした海外からの受注が大きく伸びました。また、国内販売においても工作機械の回復にともない、自動車部品業界向け、IT関連業界向け、建設機械業界向けを中心に回復基調となりました。

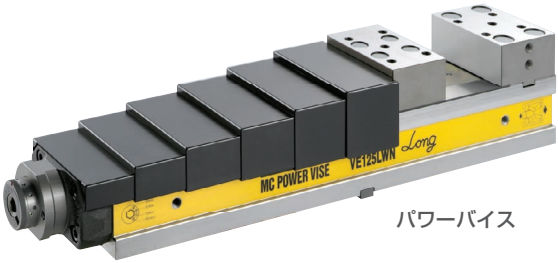
このような状況のなか、当事業におきましては、海外販売の強化及び自動車関連ユーザーへの拡販の注力と工作機械メーカーへの安定的な供給に取組んだ結果、売上高は増加し、特に海外輸出の増加は顕著となりました。

また、円高と新興国への販売価格の低下及び急激に伸びている受注に対応する生産増強の必要性から、コスト改善と生産能力の強化を図るとともに生産効率の向上に取組みました。さらに、中国での競争力を強化するため、中国の営業許可を取得のうえ、北川（瀋陽）工業機械製造有限公司を設立し、平成24年初旬生産開始を目標に現地工場建設を進めております。



パワーチャック

NC円テーブル



パワーバイス

事業内容

旋盤用チャック、油圧回転シリンダ、NC円テーブル、パワーバイス、NC旋盤

セグメント別の概況

産業機械事業
Industrial Machinery

単位：百万円

	第100期	第101期	対比
売 上 高	7,505	6,791	9.5%減
営業利益	1,122	719	36.0%減

土木建設業界は、国内公共投資が総じて低調に推移し、民間の設備投資もごく一部都市に集中され、大変厳しい状況が続きました。

生コンクリートの出荷量は平成22年11月から対前期比増加へ転じましたが、平成21年度内で新JIS対応への設備改造が終わり、更なる設備集約化への動きを強め、厳しさが増しております。

このような状況のなか、コンクリートプラント関連では、メンテナンスサービスを柱とした修理工事や改造中心に大型製品の落込みをカバーし、収益の維持に努めました。

環境関連商品は、市況の低迷の影響で産業廃棄物処理業界、製紙業界、鉄鋼業界の設備投資計画の見直し等により受注が伸び悩みました。

建設機械については、大型ビル建設用タワークレーンの新機種を発売し、首都圏を中心とした都市部再開発向けに引続き好調に売上を維持しました。

▲コンクリートプラント

モバイル型
リサイクルプラント「ペレック」▲

事業内容

コンクリートプラント、コンクリートミキサ（商品名：ジクロス等）、環境関連設備（商品名：ペレガイヤ等）、リサイクルプラント（商品名：セレスター等）、建築用ジブクレーン（商品名：ビルマン）

駐車場事業
Parking System

単位：百万円

	第100期	第101期	対比
売 上 高	5,985	5,928	1.0%減
営業利益	619	457	26.1%減

国内建設業界を取り巻く環境は、政府の方針による継続的な公共投資の抑制、民間設備投資においても企業の消極的な国内投資と生産施設の海外シフト等から引続き縮小しており、競合メーカー間の受注競争もより一層厳しい状況で推移してまいりました。

さらに、平成23年３月に発生しました東日本大震災によって施工中物件の中断、資材供給不足が引き起こされた結果、工事完成時期が計画よりも遅れたことにより工事完成高が減少しました。

このような状況のなか、当事業におきましては、顧客第一主義の徹底、コンプライアンス遵守、安全管理面の強化を基軸とした営業活動、施行管理に取組むとともに、鋼材価格の変動に対応した柔軟な販売価格の設定、調達・施工方法の改善や徹底したコスト管理を実行することにより収益の向上に努めました。

▲自走式立体駐車場

▲施設併用立体駐車場

事業内容

自走式立体駐車場（商品名：アスペル）

財務諸表

連結貸借対照表

区　分	前事業年度（平成22年3月31日）金額（百万円）	構成比（%）	当事業年度（平成23年3月31日）金額（百万円）	構成比（%）
資産の部				
流動資産	**26,176**	**58.9**	**30,320**	**62.8**
現金及び預金	10,110		10,872	
受取手形及び売掛金	10,529		12,898	
商品及び製品	2,415		2,382	
仕掛品	1,868		2,223	
原材料及び貯蔵品	866		933	
繰延税金資産	118		843	
その他	286		192	
貸倒引当金	△ 19		△ 25	
固定資産	**18,270**	**41.1**	**17,972**	**37.2**
有形固定資産	**14,429**		**14,211**	
建物及び構築物	3,221		2,998	
機械装置及び運搬具	7,122		6,326	
土地	3,417		3,386	
リース資産	223		281	
建設仮勘定	193		1,012	
その他	251		206	
無形固定資産	**305**		**289**	
投資その他の資産	**3,536**		**3,471**	
投資有価証券	1,892		1,897	
繰延税金資産	258		331	
その他	1,608		1,402	
貸倒引当金	△ 223		△ 160	
資産合計	**44,447**	**100.0**	**48,293**	**100.0**

区　分	前事業年度（平成22年3月31日）金額（百万円）	構成比（%）	当事業年度（平成23年3月31日）金額（百万円）	構成比（%）
負債の部				
流動負債	**19,583**	**40.6**	**16,831**	**34.9**
支払手形及び買掛金	6,279		7,944	
短期借入金	4,639		4,212	
1年内に返済予定の長期借入金	6,800		2,194	
リース債務	34		50	
未払法人税等	64		120	
賞与引当金	257		361	
その他	1,508		1,947	
固定負債	**6,320**	**13.1**	**11,022**	**22.8**
長期借入金	2,300		6,744	
リース債務	189		241	
繰延税金負債	25		25	
退職給付引当金	2,701		2,913	
環境対策引当金	971		971	
その他	133		127	
負債合計	**25,903**	**53.6**	**27,853**	**57.7**
純資産の部				
株主資本	**18,252**	**37.8**	**20,215**	**41.9**
資本金	8,640		8,640	
資本剰余金	5,089		5,089	
利益剰余金	4,646		6,625	
自己株式	△ 123		△ 139	
その他の包括利益累計額合計	**231**	**0.5**	**173**	**0.4**
その他有価証券評価差額金	337		333	
為替換算調整勘定	△ 105		△ 159	
少数株主持分	**59**	**0.1**	**49**	**0.1**
純資産合計	**18,543**	**38.4**	**20,439**	**42.3**
負債純資産合計	**44,447**	**92.0**	**48,293**	**100.0**

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結損益計算書

区　　分	前事業年度（自 平成21年3月31日 至 平成22年3月31日）		当事業年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
売上高	**30,256**	**100.0**	**37,679**	**100.0**
売上原価	26,535	70.4	31,608	83.9
売上総利益	**3,720**	**9.9**	**6,071**	**16.1**
販売費及び一般管理費	4,580	12.2	4,963	13.2
営業利益又は営業損失（△）	**△ 860**	**△ 2.3**	**1,107**	**2.9**
営業外収益	390	1.0	477	1.3
受取利息	44		37	
受取配当金	29		26	
不動産賃貸料	53		52	
為替差益	48		—	
スクラップ売却益	20		64	
助成金収入	120		0	
受取補償金	—		147	
その他	72		149	
営業外費用	307	0.8	242	0.6
支払利息	221		143	
持分法による投資損失	64		36	
売上割引	7		18	
為替差損	—		37	
その他	13		6	
経常利益又は経常損失（△）	**△ 778**	**△ 2.1**	**1,343**	**3.6**
特別利益	102	0.3	11	0.0
固定資産売却益	2		—	
貸倒引当金戻入額	99		11	
特別損失	836	2.2	79	0.2
固定資産除去損	46		23	
減損損失	49		24	
投資有価証券評価損	6		30	
操業度差異	734		—	
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	**△ 1,512**	**△ 4.0**	**1,275**	**3.4**
法人税、住民税及び事業税	86	0.2	125	0.3
法人税等還付税額	△ 16	△ 0.0	—	—
法人税等調整額	△ 95	△ 0.3	△ 819	△ 2.2
法人税等合計	△ 25	△ 0.1	△ 693	△ 1.8
少数株主損益調整前当期純利益	—		1,969	5.2
少数株主損失(△)	△ 19	△ 0.1	△ 10	△ 0.0
当期純利益又は当期純損失（△）	**△ 1,467**	**△ 3.9**	**1,979**	**5.3**

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

財務諸表

連結株主資本等変動計算書 （平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前期末残高	**8,640**	**5,089**	**4,646**	**△123**	**18,252**
当期変動額					
当期純利益			1,979		1,979
自己株式の取得				△17	△17
自己株式の処分		△0		1	1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		**△0**	**1,979**	**△15**	**1,963**
当期末残高	**8,640**	**5,089**	**6,625**	**△139**	**20,215**

（単位：百万円）

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	少数株主持分	純資産合計
前期末残高	**337**	**△105**	**231**	**59**	**18,543**
当期変動額					
当期純利益					1,979
自己株式の取得					△17
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3	△53	△57	△10	△67
当期変動額合計	**△3**	**△53**	**△57**	**△10**	**1,895**
当期末残高	**333**	**△159**	**173**	**49**	**20,439**

連結キャッシュフロー計算書（要約版）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	当連結会計年度 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
営業活動によるキャッシュフロー	2,691	2,860
投資活動によるキャッシュフロー	△874	△1,478
財務活動によるキャッシュフロー	△2,205	△646
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48	8
現金及び現金同等物の増減額	△436	743
現金及び現金同等物の期首残高	10,469	10,032
現金及び現金同等物の期末残高	10,032	10,775

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

貸借対照表

区　分	前事業年度（平成22年3月31日） 金額（百万円）	構成比（%）	当事業年度（平成23年3月31日） 金額（百万円）	構成比（%）
資産の部				
流動資産	**25,227**	**57.9**	**28,536**	**60.6**
現金及び預金	9,524		9,461	
受取手形	3,045		4,072	
売掛金	7,479		8,854	
商品及び製品	2,346		2,295	
仕掛品	1,807		2,140	
原材料及び貯蔵品	629		699	
前渡金	—		14	
前払費用	14		24	
繰延税金資産	110		827	
その他	278		158	
貸倒引当金	△ 8		△ 13	
固定資産	**18,330**	**42.1**	**18,552**	**39.4**
有形固定資産	**12,623**		**11,828**	
建物	2,615		2,459	
構築物	191		162	
機械及び装置	6,062		5,382	
車両運搬具	25		18	
工具、器具及び備品	232		187	
土地	3,146		3,119	
リース資産	180		208	
建設仮勘定	168		289	
無形固定資産	**303**		**287**	
貸借権	222		222	
ソフトウェア	66		50	
その他	14		14	
投資その他の資産	**5,403**		**6,436**	
投資有価証券	1,767		1,783	
関係会社株式	3,003		3,459	
出資金	2		2	
長期貸付金	38		8	
従業員に対する長期貸付金	33		24	
関係会社長期貸付金	1,211		1,199	
破産更生債権等	125		80	
長期前払費用	7		15	
前払年金費用	739		688	
繰延税金資産	260		333	
関係会社長期未収入金	—		588	
その他	194		169	
投資損失引当金	△1,228		△1,228	
貸倒引当金	△ 752		△ 689	
資産合計	**43,558**	**100.0**	**47,088**	**100.0**

区　分	前事業年度（平成22年3月31日） 金額（百万円）	構成比（%）	当事業年度（平成23年3月31日） 金額（百万円）	構成比（%）
負債の部				
流動負債	**19,376**	**41.1**	**16,377**	**34.8**
支払手形	3,872		5,120	
買掛金	2,464		2,885	
短期借入金	4,550		4,050	
1年内返済予定の長期借入金	6,800		2,194	
リース債務	23		35	
未払金	647		726	
未払費用	269		277	
未払法人税等	19		58	
未払消費税等	54		23	
前受金	200		158	
預り金	111		164	
前受収益	0		0	
賞与引当金	243		337	
設備関係支払手形	119		346	
固定負債	**6,389**	**13.6**	**11,047**	**23.5**
長期借入金	2,300		6,744	
リース債務	157		181	
退職給付引当金	2,511		2,702	
関係会社事業損失引当金	316		320	
環境対策引当金	971		971	
その他	133		127	
負債合計	**25,766**	**54.7**	**27,424**	**58.2**
純資産の部				
株主資本	**17,454**	**37.1**	**19,331**	**41.1**
資本金	8,640		8,640	
資本剰余金	5,085		5,085	
資本準備金	5,080		5,080	
その他資本剰余金	5		5	
利益剰余金	3,852		5,744	
利益準備金	997		997	
その他の利益剰余金	2,855		4,746	
圧縮記帳積立金	463		454	
別途積立金	3,700		3,700	
繰越利益剰余金	△1,308		592	
自己株式	△ 123		△ 139	
評価・換算差額等	**337**	**0.7**	**333**	**0.7**
その他有価証券評価差額金	337		333	
純資産合計	**17,792**	**37.8**	**19,664**	**41.8**
負債純資産合計	**43,558**	**100.0**	**47,088**	**100.0**

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

財務諸表

損益計算書

区　　分	前事業年度（自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日）		当事業年度（自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日）	
	金額（百万円）	百分比（%）	金額（百万円）	百分比（%）
売上高	**28,186**	**100.0**	**35,021**	**100.0**
売上原価	24,777	70.7	29,529	84.3
売上総利益	**3,409**	**9.7**	**5,492**	**15.7**
販売費及び一般管理費	4,302	12.3	4,666	13.3
営業利益又は営業損失（△）	**△ 892**	**△ 2.5**	**825**	**2.4**
営業外収益	337	1.0	557	1.6
受取利息	57		53	
受取配当金	29		32	
不動産賃貸料	74		75	
スクラップ売却益	18		71	
助成金収入	83		—	
受取補償金	—		147	
その他	73		178	
営業外費用	253	0.7	202	0.6
支払利息	220		145	
売上割引	7		18	
為替差損	12		33	
その他	12		4	
経常利益又は経常損失（△）	**△ 809**	**△ 2.3**	**1,180**	**3.4**
特別利益	666	1.9	12	0.0
固定資産売却益	2		—	
抱合せ株式消滅差益	565		—	
貸倒引当金戻入額	98		12	
特別損失	851	2.4	82	0.2
固定資産除去損	45		23	
減損損失	49		24	
投資有価証券評価損	6		30	
関係会社事業損失引当金繰入額	16		4	
操業度差異	734		—	
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	**△ 994**	**△ 2.8**	**1,110**	**3.2**
法人税、住民税及び事業税	22	0.1	29	0.1
法人税等還付税額	△ 16		—	
法人税等調整額	△ 90	△ 0.3	△ 811	△ 2.3
当期純利益又は当期純損失（△）	**△ 908**	**△ 2.6**	**1,892**	**5.4**

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本						
		資本剰余金		利益剰余金			
					その他利益剰余金		
	資本金	資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
前期末残高	**8,640**	**5,080**	**5**	**997**	**463**	**3,700**	**△1,308**
当期変動額							
圧縮記帳積立金の取崩					△8		8
当期純利益							1,892
自己株式の取得							
自己株式の処分			△0				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計			**△0**		**△8**		**1,900**
当期末残高	**8,640**	**5,080**	**5**	**997**	**454**	**3,700**	**592**

（単位：百万円）

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
前期末残高	**△123**	**17,454**	**337**	**17,792**
当期変動額				
圧縮記帳積立金の取崩				
当期純利益		1,892		1,892
自己株式の取得	△17	△17		△17
自己株式の処分	1	1		1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△3	△3
当期変動額合計	**△15**	**1,876**	**△3**	**1,872**
当期末残高	**△139**	**19,331**	**333**	**19,664**

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

会社の概況（平成23年3月31日現在）

設　　立	昭和16年11月28日
資 本 金	86億4千万円
従業員数	1,096名

役員（平成23年6月24日現在）

代表取締役社長	北川　祐治	取締役　執行役員	佐藤　　靖
代表取締役副社長	北川　　宏	取締役　執行役員	小川　民益
取締役　専務執行役員	安藤　　攻	常勤監査役	河村　光二
取締役　常務執行役員	福永喜久男	監　査　役（独立役員）	武田　康裕
取締役　執行役員	北川日出夫	監　査　役	内田　雅敏

会計監査人　有限責任あずさ監査法人

Network

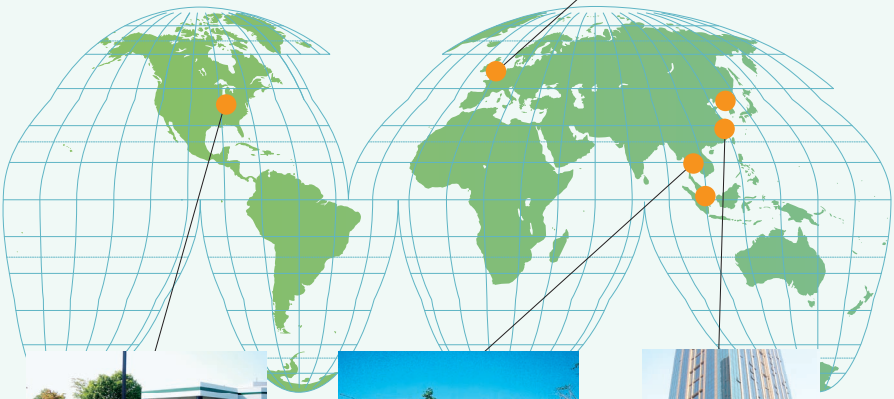
海外関係会社

KITAGAWA (THAILAND) CO.,LTD.
KITAGAWA-NORTHTECH INC.
KITAGAWA EUROPE LTD.
上海北川鉄社貿易有限公司
北川（瀋陽）工業機械製造有限公司

海外支店

シンガポール支店

KITAGAWA EUROPE LTD.



KITAGAWA-NORTHTECH INC.

KITAGAWA (THAILAND) CO.,LTD.

上海北川鉄社貿易有限公司

株式の概況（平成23年3月31日現在）

発行可能株式総数	普通株式	308,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	96,508,030株
株主数		15,917名

大株主株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
株式会社広島銀行	4,460	4.66
北川鉄工所みのり会	4,150	4.34
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3,764	3.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,300	2.40
みずほ信託銀行株式会社	2,300	2.40
朝日生命保険相互会社	1,713	1.79
株式会社損害保険ジャパン	1,620	1.69
北川鉄工所自社株投資会	1,483	1.55
株式会社みずほ銀行	1,275	1.33
北川祐治	1,242	1.30

国内関係会社

北川冷機株式会社
株式会社吉舎鉄工所
KITAKOコーポレーション株式会社
株式会社北川製作所

工場

本社工場
本山工場
下川辺工場
中須工場
甲山工場
東京工場
和歌山工場
福山工場

支店

東京事業所
東京支店
名古屋支店
大阪支店
広島支店
九州支店

営業所

札幌営業所
仙台営業所
新潟営業所
四国営業所

本社・本社工場
Head Office・Main Plant

福山工場
Fukuyama Plant

東京工場 Tokyo Plant
東京支店
Tokyo Branch Office

東京事業所
Tokyo Office

大阪支店
Osaka Branch Office

和歌山工場
Wakayama Plant

名古屋支店
Nagoya Branch Office

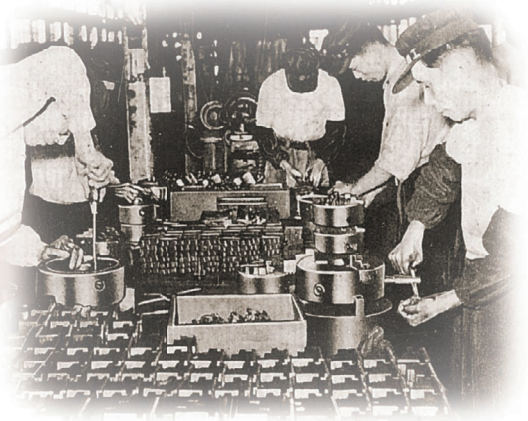
株主メモ

事業年度	毎年4月1日から毎年３月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
剰余金の配当基準日	3月31日
単元株式数	1,000株
単元未満株式の買取及び買増	単元未満株式（1株～999株まで）の買取及び買増のご請求は下記のお取扱店でお取扱いいたします。単元未満株式を証券会社の口座に振替えられた株主様はお取引の証券会社にて取扱いいたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	ホームページに電子公告しますが、やむを得ない事由によって電子公告出来ない場合は、日本経済新聞に掲載して公告いたします。 アドレス　http://www.kiw.co.jp/

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座（※）の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合せ先		0120-288-324（フリーダイヤル）
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
	未払配当金のみ、みずほ銀行　全国本支店でもお取扱いいたします	
ご注意	支払明細発行は特別口座の場合の「お問合せ先」までご連絡ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。

※特別口座は、株券の電子化時、株式会社証券保管振替機構に株券を預託されていない株主様の権利を確保するため、当社が株主名簿上の名義で開設した口座をいいます。
口座の特性として、単元株であっても株式売買ができないなどの制限がありますので証券会社の口座への振替えをお勧めします。

あの頃と、変わらない気持ちで、
いつもお客様のために心を込めて。



おかげさまで、70年。

～これからも歩みを止めることなく、次なる新たな一歩を踏み出します～

当社は1941年11月28日に創立して以来、数多くの困難のなか、
株主のみなさまをはじめ多くの方々のご支援を賜わり、今年70年の節目を迎えます。
みなさまに感謝申しあげますとともに、
これからも、より確かな技術と価値を提供できるよう努めてまいります。

KITAGAWA

株式会社 北川鉄工所
KITAGAWA IRON WORKS CO.,LTD.

〒726-8610　広島県府中市元町77―1
77-1, Motomachi, Fuchu-shi, Hiroshima, 726-8610 Japan
TEL：0847-45-4560(代)　FAX：0847-45-0589

■営業拠点

仙　台	仙台市若林区大和町4-15-13	〒984-0042	TEL：022-232-6732(代)	FAX：022-232-6739
東　京	さいたま市北区吉野町1-405-1	〒331-9634	TEL：048-666-5650(代)	FAX：048-663-4678
	東京都台東区元浅草2-6-6　東京日産台東ビル8階	〒111-0041	TEL：03-3844-7101(代)	FAX：03-3844-7134
名古屋	名古屋市中川区高畑1-238　エスパスアンビル4階	〒454-0911	TEL：052-363-0371(代)	FAX：052-362-0690
大　阪	大阪市住之江区北加賀屋3-2-9	〒559-0011	TEL：06-6685-9065(代)	FAX：06-6684-2025
広　島	広島市南区東雲本町2-13-21	〒734-0023	TEL：082-283-5133(代)	FAX：082-285-8830
九　州	福岡市博多区板付7-6-39	〒812-0888	TEL：092-501-2102(代)	FAX：092-501-2103

インターネット上で、いつでも最新のキタガワ情報をご覧いただけます　**http:// www.kiw.co.jp /**